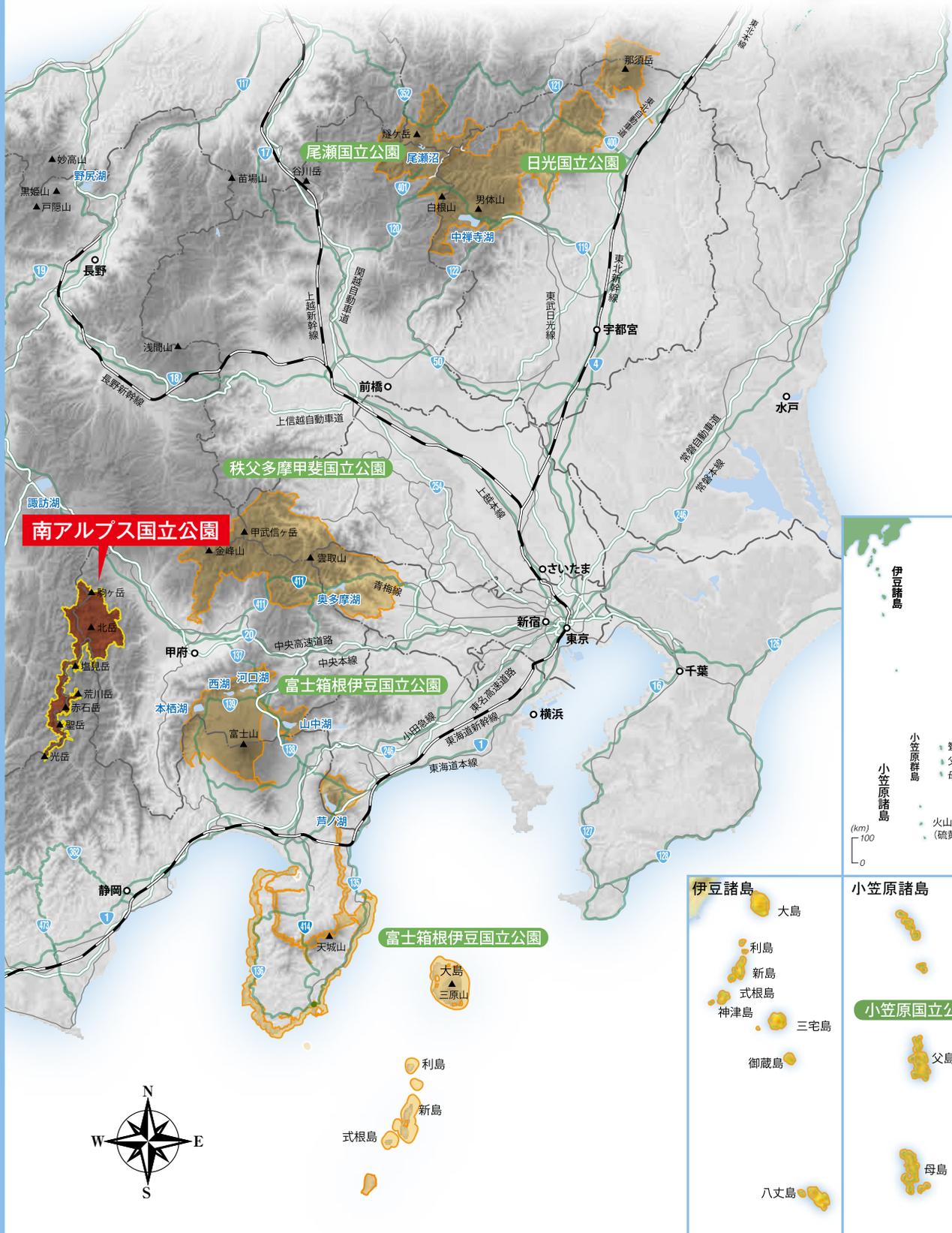


南アルプス国立公園

Minami-Alps National Park



関東地区の国立公園



伊豆諸島
■ 磐島列島
■ 父島列島
■ 母島列島

小笠原諸島
■ 火山列島 (硫黄列島)

(km)
100
0

伊豆諸島

- 大島
- 利島
- 新島
- 式根島
- 神津島
- 御蔵島
- 三宅島
- 八丈島

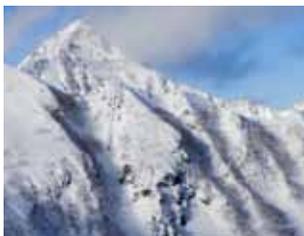
小笠原諸島

小笠原国立公園

- 父島
- 母島



南アルプス国立公園



「アルプス(Alps)」とは、ヨーロッパ中央南部に連なる山脈のことを言い、飛騨山脈を調査したイギリス人ウィリアム・ガウランドがヨーロッパのアルプス山脈にちなんで、「日本アルプス」と紹介したことに由来する。

CONTENTS

ようこそ南アルプス国立公園へ	002
写真でつづる南アルプス国立公園	004
地図でみる南アルプス国立公園	012
南アルプス国立公園のプロフィール	014
南アルプス国立公園を楽しむために	016
南アルプス国立公園へのアクセス	022
南アルプス国立公園周辺の主な温泉	024
国立公園のプロフィール	025

Welcome to Minami-Alps National Park

ようこそ南アルプス国立公園へ

隆起と崩壊を続ける山岳地

100万年ほど前から、急速に隆起してできた山地、南アルプス。

現在でも世界トップレベルの速度で隆起を続け、

湿潤多雨な気候がもたらす河川侵食によって、V字谷や崩壊地が造られる。

その多様な環境には、氷河時代の遺存種や、いくつもの固有種がみられる。



重厚な構造山地に刻まれた深い谷

成長をつづける山地

南アルプスは100万年ほど前から東西方向の圧縮を受けて急速に隆起した非火山性の山々で構成された構造山地で、大きな山容が特徴である。

南アルプスは、現在でも隆起が続いており、その速度は年間3~4mmで、日本最速の隆起速度である。また、世界と比較しても、その隆起速度はトップレベルである。



赤石岳のV字谷



荒川前岳の大崩壊地

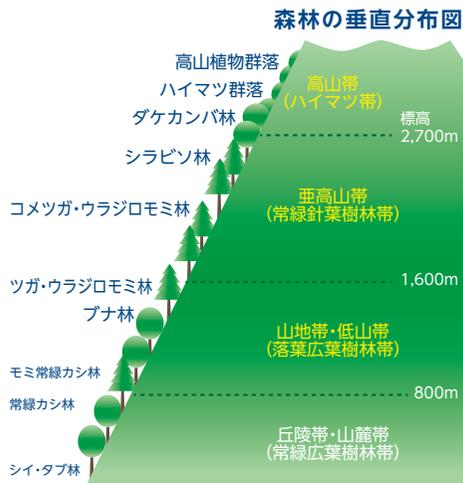
削られる山地

山地が急激に隆起すると、稜線部や山腹斜面などが崩壊しやすくなる。そのうえ南アルプス地域特有の湿潤で雨の多い気候の影響を受けて、谷は深く侵食される。その結果、V字谷や線状凹地、崩壊地などが多く見られる。

深い森林に覆われた魅力

高い森林限界

南アルプスは、気候や地質の影響で森林限界の標高が高く(2,700m程度)、高所まで森林に覆われている。また、標高800m以下の丘陵帯から高山帯まで森林の垂直分布が明瞭に表れている。



三峰岳から野呂川源流部 (森林の垂直分布)

多様な森林 可憐な花



北沢峠・コケむした林床

南アルプスの森は、様々な林相が見られ、その林床を注意深く見ていると、可憐な花々を見つけることができる。



亜高山帯のダケカンバ林



ホテイラン



ツバメオモト



カモラン



コイチョウラン

高山帯に生きる動植物



ライチョウ

現代を生きる氷河時代の遺存種

南アルプスには、氷河時代に分布を広げ、その後温暖になっていく過程で、気温の低い高山に残った生物（氷河時代の遺存種）が見られる。

ライチョウや、キタダケソウ、チョウノスケソウ、タカネマンテマ、ムカゴユキノシタなど高山に生きる一部の動植物がこの「氷河時代の遺存種」である。

その他、テカリダケフキバッタや、キタダケキンボウゲ、サンプクリンドウなど、南アルプスやその周辺地域にのみ分布している固有種が多い。



タカネマンテマ



キタダケソウ

信仰としての山



南アルプスから拝む

その昔、長野県大鹿村から小渋川を詰め、大聖寺平まで登る道は、遙か木曾の御嶽山を拝むために開かれたものといわれている。



大聖寺平

南アルプスに並ぶ地蔵

鳳凰三山の地蔵ヶ岳には、「子授け地蔵」という伝説があり、子授けのために地蔵ヶ岳に登拝した夫婦が奉られている地蔵一体を持ち帰り、願いが叶うと二体にしてお礼の登拝をするという。

江戸時代に開かれた修行の山

甲斐駒ヶ岳(東駒ヶ岳)は、1800年代の江戸後期に、現在の北杜市側の黒戸尾根から開山された。麓の駒ヶ岳神社を拠点に駒ヶ岳講が盛んに行われ、現在でも駒ヶ岳神社では、白装束の講者たちが般若心経を唱えて参拝したあと山頂を目指す、講中登山が引き継がれている。



甲斐駒ヶ岳山頂付近
(駒ヶ岳神社の奥の院)



地蔵ヶ岳のお地蔵さま



粟沢山から見た甲斐駒ヶ岳

地図でみる

南アルプス国立公園

山梨、長野、静岡の3県にまたがる南北約50km、東西約15kmと南北に長い形をしており、日本第二の高峰北岳(3,193m)をはじめ、3,000m級の高峰を十座以上有する、日本で有数の山岳公園である。

南アルプスは日本で氷河が存在した最も南の場所で、キタダケソウやチョウノスケソウなど、氷河時代に南下し、取り残された植物の世界的な南限となっている。また、氷河時代から残るライチョウ等の貴重な野生生物の生息地にもなっている。

年間の利用者は、近年60万人程度で推移している。

北部エリア

北部の北岳、甲斐駒ヶ岳(東駒ヶ岳)、仙丈ヶ岳は南アルプスの中では比較的アプローチが短く、多くの登山者に利用されている。



賑わう小仙丈ヶ岳



大樺沢ルートに登る登山者



北岳稜線の朝

南部エリア

南部の聖岳、赤石岳、荒川三山等はアプローチが長く、登山者は相応の体力、装備が必要だが、最近では山小屋が整備され、登山者に親しまれるようになった。



=====



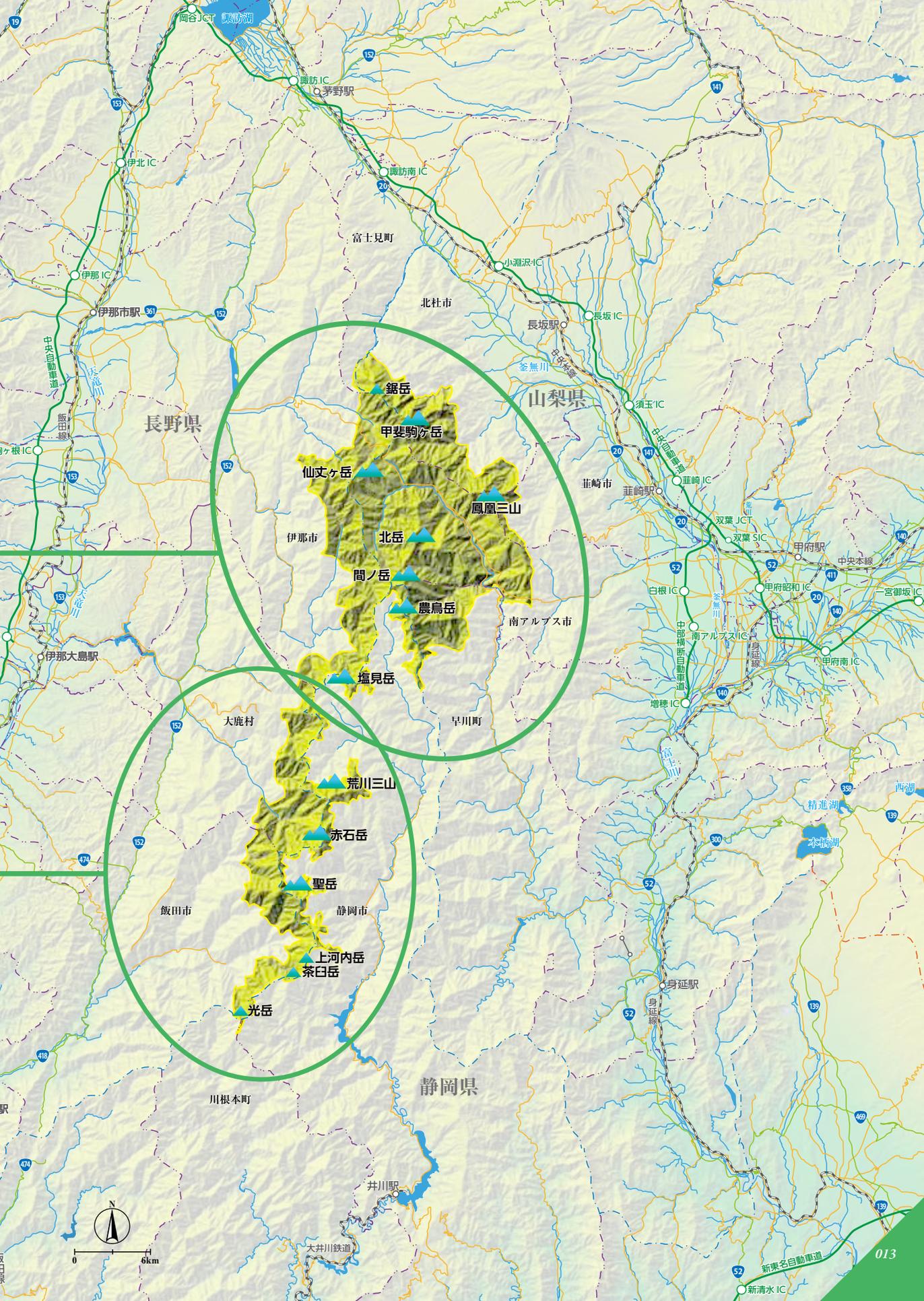
=====



悪沢岳

	県境		国立公園境界		国道		鉄道
	市町村境		高速道路		その他道路		





長野県

山梨県

静岡県

南アルプス国立公園のプロフィール

国立公園で唯一「アルプス」の名を冠し、国内屈指の山岳公園である南アルプス国立公園。近年では、南アルプス国立公園を核とする地域において、関係自治体を中心となって保護と持続可能な利活用を進める取り組みが進められている。ここでは、南アルプスの自然の特徴や、どのような経緯でこの地域が現在まで守られてきたのかを解説する。

- 指定 1964年(昭和39年)6月1日
- 面積 35,752ha(山梨県:18,286ha 長野県:14,079ha 静岡県:3,387ha)
- 公園利用者数 51万人(平成23年度)

南アルプス国立公園の特徴

南アルプスは、甲斐駒・鳳凰山系、白峰山系、赤石山系の3つの山系から構成され、日本で2番目に高い北岳(3,193m)をはじめ、3,000m級の高峰を十座以上有し、大井川、天竜川、富士川の源流部となっている。

日本アルプスの中では最も南に位置し、夏に雨が多く、冬の雪は少ない山域で、豪雪の北アルプスと比較して、「雪の北アルプス」「雨の南アルプス」として特徴付けられる。大量の雨が引き起こす河川侵食作用によって、深く切れ込んだV字谷が数多く見られ、また積雪量が少ないことから、森林限界の標高が高く、稜線付近まで森に覆われているという特徴がみられる。

また、日本で氷河が存在した痕跡のある最も南の場所で、高山帯には2万年前頃に造られた氷河・周氷河地形が現存している。仙丈ヶ岳や荒川三山などで見られるカール(圏



▲塩見岳から見た仙塩尾根

谷)もその一つである。氷河によって山頂付近が削られてできたもので、スプーンで削ったように丸みを帯びたゆるやかな谷地形が特徴である。氷河時代に分布を広げ、今なお高山帯で生きているライチョウやキタダケソウ、チョウノスケソウなどの動植物もみられ

る。その他、高山蝶など多くの種類の昆虫が確認されており、テカリダケフキバッタなど南アルプスにのみ生息する固有種も多い。

また、古くから山岳信仰の対象でもあり、景観や地質、生物の多様性のみならず、文化の継承にとっても重要な地域である。



▲仙丈ヶ岳に見られる小仙丈カール(圏谷)



▲富士山とチョウノスケソウ



南アルプス国立公園50年のあゆみ

南アルプス国立公園の歴史は、指定以前の昭和25年にまで遡る。この年、山梨、長野、静岡の3県及び関係市町村において、南アルプス国立公園指定促進協議会が設立され、その後15年にもわたって南アルプス地域を国立公園に指定するために努力を重ねた。この時代、国立公園は観光振興の対象として指定が望まれていたようである。

その結果、南アルプス国立公園は昭和39年6月1日に知床とともに全国で23番目の国立公園として誕生した。ちょうど、東海道新幹線の開通や東京オリンピック開催など、高度経済成長を象徴する出来事と重なる。

昭和45年頃から、社会風潮は世界的にも環境問題へと移りはじめ、企業も行政も姿勢の転換を迫られることになる。ちょうどその頃、昭和40年代から50年代にかけて南アルプスに建設されたスーパー林道は、象徴的な自然保護問題として全国的にも取り上げられた。

平成16年度には、山梨県側の林道通行の

安全確保と自然環境の保全を図ることを目的とし、それまで車での移動が可能であった広河原までの区間においてマイカー規制が導入された。

平成20年には自然保護官事務所が設置され、環境省の現地自然保護官が駐在することとなった。

南アルプスは、人々の生活圏が含まれておらず、その山深さから比較的人為的な開発等の影響は少ない国立公園であるが、かつて高山帯を彩っていたお花畑は、平成10年頃からニホンジカが稜線付近にまで登るようになり、現在、深刻な影響を受けている。この問題に対し、平成21年に関係行政機関による南アルプス高山植物等保全対策連絡会が設置され、対策方針が策定されるとともに、調査や捕獲、防鹿柵の設置等の対策が進められている。

一方で、南アルプス国立公園を核とした地域が連携した取り組みも精力的に進められており、平成20年には「南アルプス(中央構造



▲聖平に設置された防鹿柵

線エリア)ジオパーク」が日本ジオパークに認定され、平成25年9月には南アルプスのユネスコエコパーク登録に向けた国内推薦が決定し、ユネスコに申請書を提出している。



▲平成22年に完成した野尻川広河原インフォメーションセンター

南アルプス・スーパー林道コラム



▲長衛小屋前広場での記者会見



▲スーパー林道終点より北沢に降りる

「スーパー林道」(特定森林地域開発林道)は、木材搬出や森林作業だけでなく、観光や生活利用など一般的な道路が持つ多目的な効果も期待され、昭和40年から平成2年にかけて全国23の山岳地で建設されてきた。

南アルプスでは、山梨県芦安村から北沢峠を通り長野県長谷村までを計画区間とする「南アルプス・スーパー林道」が昭和42年に着工された。

一方、昭和45年頃から世界的に環境問題への意識が高まり、我が国でも公害や開発問題が社会の関心を集めた。昭和46年には環境庁(現・環境省)が発足している。

このような中、南アルプス・スーパー林道の建設は自然破壊のおそれがあるとして自然保護団体による反対運動が展開され、「開発が自然保護か北沢峠の攻防」という象徴的な自然保護問題として受け止められた。北沢峠周辺では、工事関係者と自然保護団体がにらみ合い、雨でも降れば一緒にストーブにあたるものの、一歩外に出るとにらみ合いを続けるという事態となった。

環境庁は、北沢峠の未開設区間の工事を中断させ、4年の歳月を掛けて調査・審議を行った結果、完成後の道路運用を含む具体的な保全対策を条件として計画を認めた。

昭和54年、着工から13年を経て現在の北沢峠に至る林道が完成した。

南アルプス国立公園を楽しむために

守ろう!

南アルプス国立公園では、登山や自然観察がその主たる楽しみ方となる。南アルプス国立公園を楽しむために、事前の準備や計画をしっかりとたて、最新情報を入手しよう。

また、ルールやマナーを守って、みんなが気持ちよく利用できる環境をみんなで守っていこう。

事前の情報収集

南アルプス国立公園 ホームページ

南アルプス国立公園の情報が掲載されている。リンク集には山小屋情報や道路情報等の関連サイトがまとまっている。

<http://www.env.go.jp/park/minamialps/index.html>



現地での情報収集

芦安山岳館

山梨県芦安のマイカー規制バス乗り場近くにある。南アルプスの自然や歴史・文化などの展示がある。山岳関係の図書も充実している。

〒400-0241
山梨県南アルプス市芦安芦倉1570
TEL 055-288-2125
水曜日休館(夏季シーズンは無休)



野呂川広河原 インフォメーションセンター

山梨県の広河原にあり、マイカー規制バスのチケット売り場の2階がインフォメーションスペース。登山道情報や天気予報が確認できるほか、夏季シーズンには警察署の臨時駐在所が開設される。

〒400-0241
山梨県南アルプス市芦安芦倉字野呂川入1685
TEL 090-2673-2406
6月中旬～11月上旬



南アルプス自然ふれあいセンター

静岡県井川田代の榎島ロッジに併設されている。登山情報や天気予報が確認できる。

〒428-0505
静岡県静岡市葵区田代1301-2
TEL 0547-46-4717
4月下旬～11月上旬



enjoy

your

time

南アルプス・カントリーコード

— 登山者の皆様へ7つのお願い —

常に快適で安全な登山を心がけていただくとともに、わが国屈指の山岳国立公園である南アルプスの大自然を大切に守り、後世に引き継ぐために、次のことについて御協力をお願いします。

お願い1



この地域の高山植物や動物は、数回の氷河期を経て、今もなお山岳の厳しい環境に耐えています。これらの動植物が、いつまでも見られるよう、一人一人がやさしい気持ちで自然に接し、採ったり、傷つけたりしないようにしましょう。

お願い2



登山道以外の場所には貴重な高山植物や多くの野生動物たちが生息しています。登山道を外れての歩行や写真撮影は、行わないようにしましょう。

お願い3



犬などのペットを持ち込むことは、ライチョウやオコジョなどの小動物に脅威を与えたり、野生動物の間に伝染病を持ち込む恐れもあります。ペットは持ち込まないようにしましょう。

お願い5



自分で持ち込んだゴミはすべて持ち帰りましょう。

お願い4



先の尖ったストックは危険であるばかりか、他の利用者に迷惑を及ぼしたり、植物や歩道を痛める場合があります。使う場所を考える、ゴムのキャップの利用など、心がけましょう。

お願い6



登頂記念は写真におさめ、記念看板の設置や岩などへの落書きはしないようにしましょう。

お願い7



山小屋、避難小屋などの施設は遭難救助の基地ともなる大切なところです。みんなできれいに大切に使いましょう。



かいこまがたけ
甲斐駒ヶ岳 (東駒ヶ岳)
 (2,967m)

山全体が花崗岩で覆われ、白く優美な山容がとても魅力的で、遠くからも目立つ存在。樹林と岩稜が混ざり変化に富んだ登山を楽しめる。黒戸尾根ルートは、ほこらなど山岳信仰の跡が随所に見られる。



ほうおうさんざん
鳳凰三山

(薬師岳:2,780m、観音岳:2,840m、地藏岳:2,764m)

鳳凰三山は薬師岳、観音岳、地藏ヶ岳の三山を主とする山塊。森林限界をこえた稜線は白っぽい花崗岩の砂地に覆われている。地藏ヶ岳には、高さ20mのオベリスク(大石柱)が屹立し、周辺の砂地と相まって不思議な景観が広がる。信仰と伝説の山としても知られている。



しらねさんざん
白峰三山

(北岳:3,193m、間ノ岳:3,189m、農鳥岳:3,026m)

北岳は富士山に次ぐ日本第二の高峰で、間ノ岳、農鳥岳とあわせて白峰三山と呼ばれる。北岳の東側斜面には、北岳バットレスと呼ばれる山頂から続く高さ約600mの岩壁がある。雪渓や樹林帯を通る変化に富んだコースが多数あり、多くの登山者に親しまれている。



せんじょうがたけ
仙丈ヶ岳

(3,033m)

山容は比較的穏やかで、その優雅な姿から「南アルプスの女王」と呼ばれている。危険な箇所が少なく登山初心者でも登ることができる。仙丈ヶ岳から塩見岳まで延びる長大な尾根は、仙塩尾根と呼ばれ、南アルプスの大きさが感じられる。



しおみだけ
塩見岳

(3,047m)

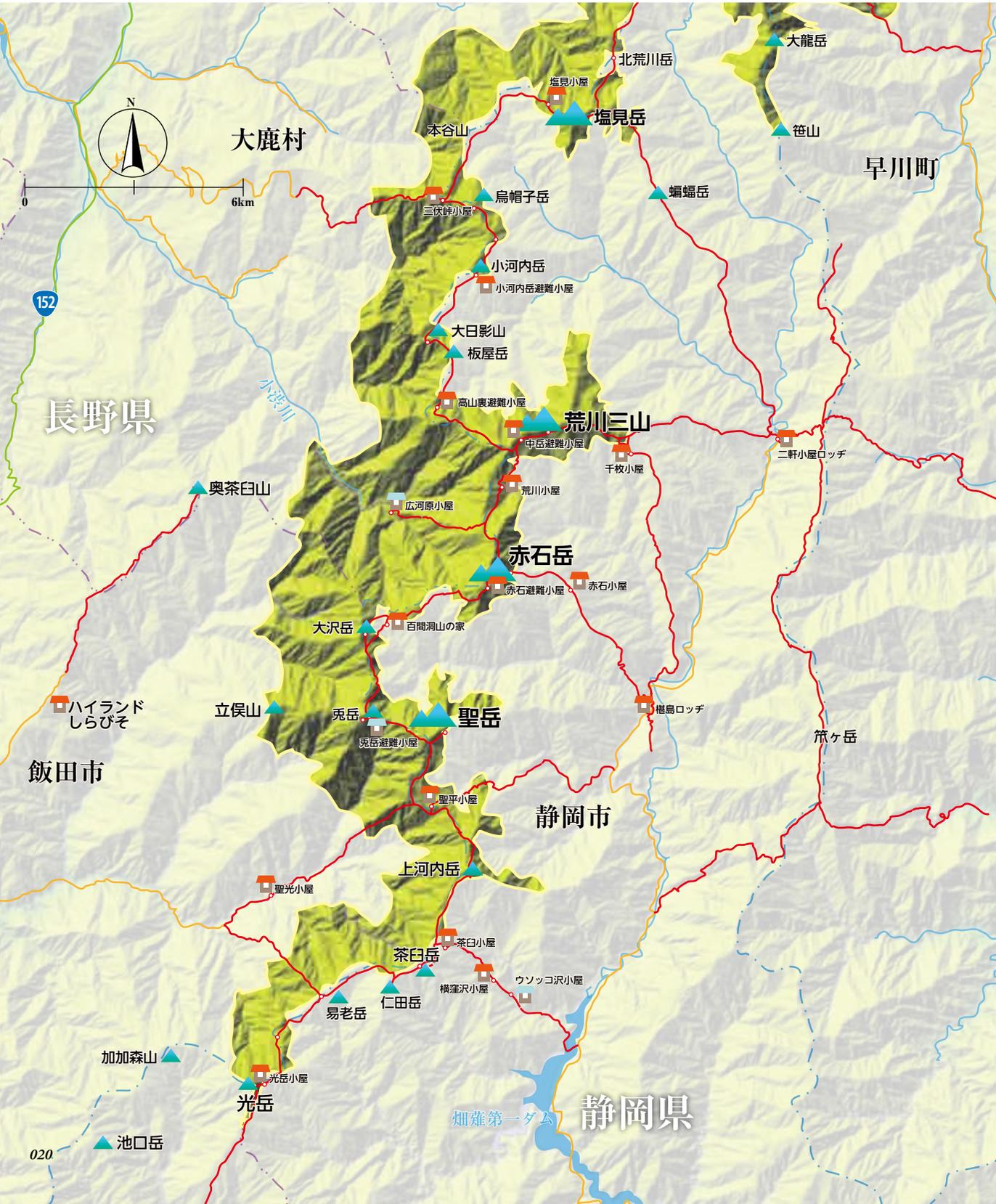
山頂は西峰と東峰に分かれ、標高は東峰が3,052 mであるが三角点は西峰に設置されているため、西峰の標高が塩見岳の標高とされている。ドーム形の独特な山容で、遠方から眺めると独立峰のように見える。鳥倉林道からのルートが開発され、多くの登山者が訪れている。

南部エリア紹介

三伏峠を境に、三伏峠以南を称して、南アルプス南部と呼ばれている。

荒川三山や赤石岳、聖岳など、大きく魅力のある山が連なる。茶臼岳から光岳までは、樹林帯の中で静かな山歩きを楽しむことができる。

- 県境
- - - 市町村境
- 国立公園境界
- 国道
- 山小屋
- その他道路
- 鉄道
- 登山道
- 山小屋
- 避難小屋





あらかわさんざん

荒川三山

(悪沢岳:3,141m、中岳:3,083m、前岳:3,068m)

荒川三山は、東から西へ悪沢岳（東岳）、中岳、前岳の3つの山からなる。荒川三山は、明瞭な氷河地形が残る日本最南端の場所で、複数のカールが存在し、お花畑も見られる。また前岳西斜面は、南アルプス最大級の荒川大崩壊地となっており、ダイナミックな変動地形をみることができる。



あかいしだけ

赤石岳

(3,120m)

三方に尾根を張り出したどっしりとした山容で、国内で最高地点の一等三角点が設置されている。山名は、赤石沢に多い赤色チャート岩盤に由来し、明治以降に称されるようになったとされている。赤石山脈の名はこの山から転用されたものである。



ひじりだけ

聖岳

(3,013m)

聖岳は日本最南端の3,000m峰である。聖岳から兎岳を経由して赤石岳に至るルートは、南アルプスの全容を展望しながらその深さを感じることができる。聖沢が肘（ひじ）を曲げたような形で折れ曲がっていることから、その様子を表す「ひじ折る」や「へずり」が転化して、「ひじり」となったとされている。



かみこうちだけ ちやうすだけ

上河内岳・茶臼岳

(2,803m)

(2,604m)

静岡側の登山口に当たる畑薙第一ダムからでも眺めることができ、上河内岳はきれいにとがり、茶臼岳はなだらかな様相の山。茶臼岳と上河内岳の間には、過去の寒冷な時期に地面が凍結と融解を繰り返すことで、大小の礫が多角形状に規則的に並ぶ「亀甲状土（構造土）」と呼ばれる地形がみられる。



てかりだけ

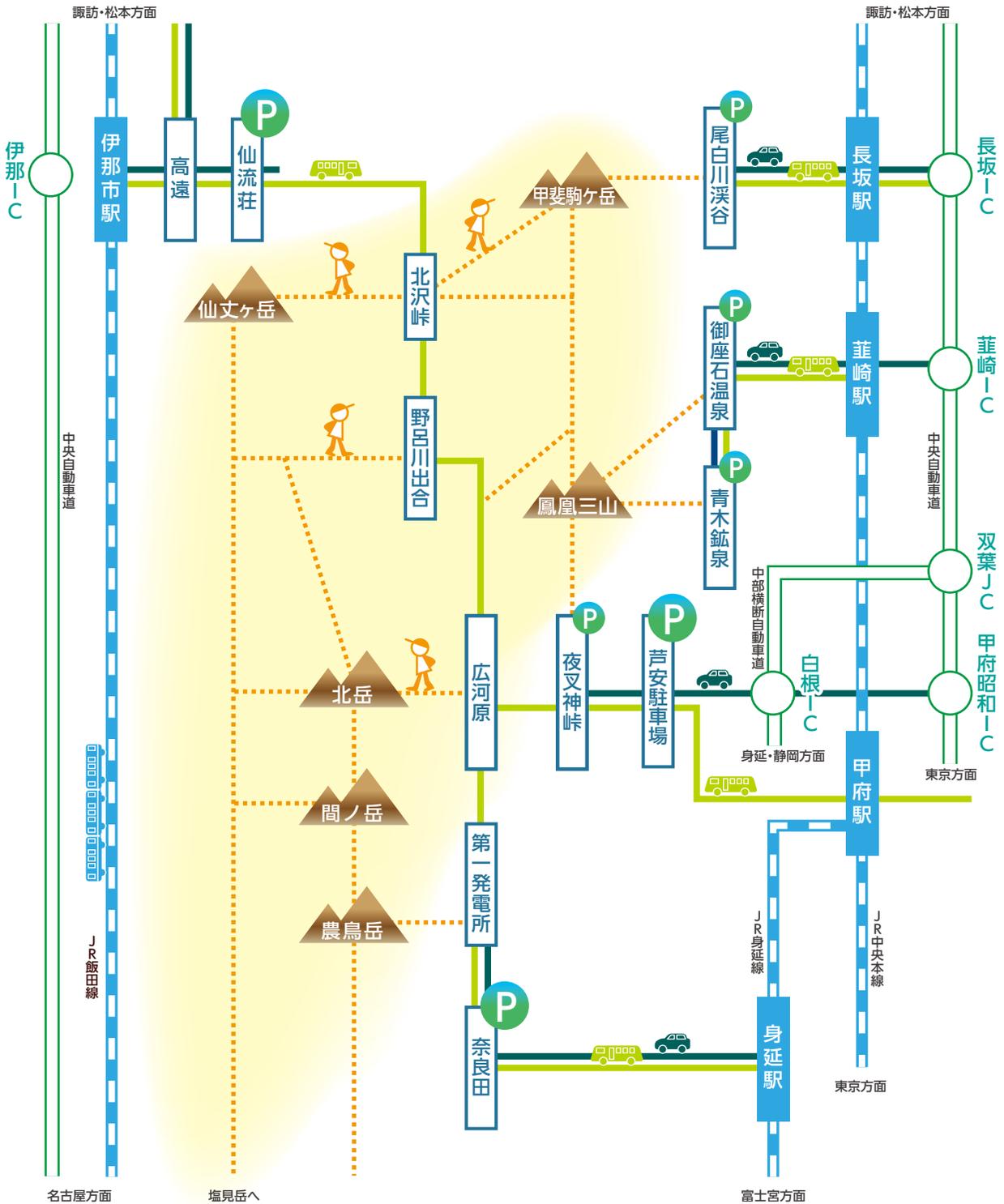
光岳

(2,591 m)

山頂部がわずかに森林限界を超えているものの、全体が樹林帯に覆われている。ハイマツの世界的な南限であり、ライチョウの生息地の南限にあたる。山頂直下に光岩（てかりいわ）と呼ばれる石灰岩の岩峰があり、この岩が夕日に照らされて光って見えたことから「てかりだけ」と呼ばれるようになったとされる。

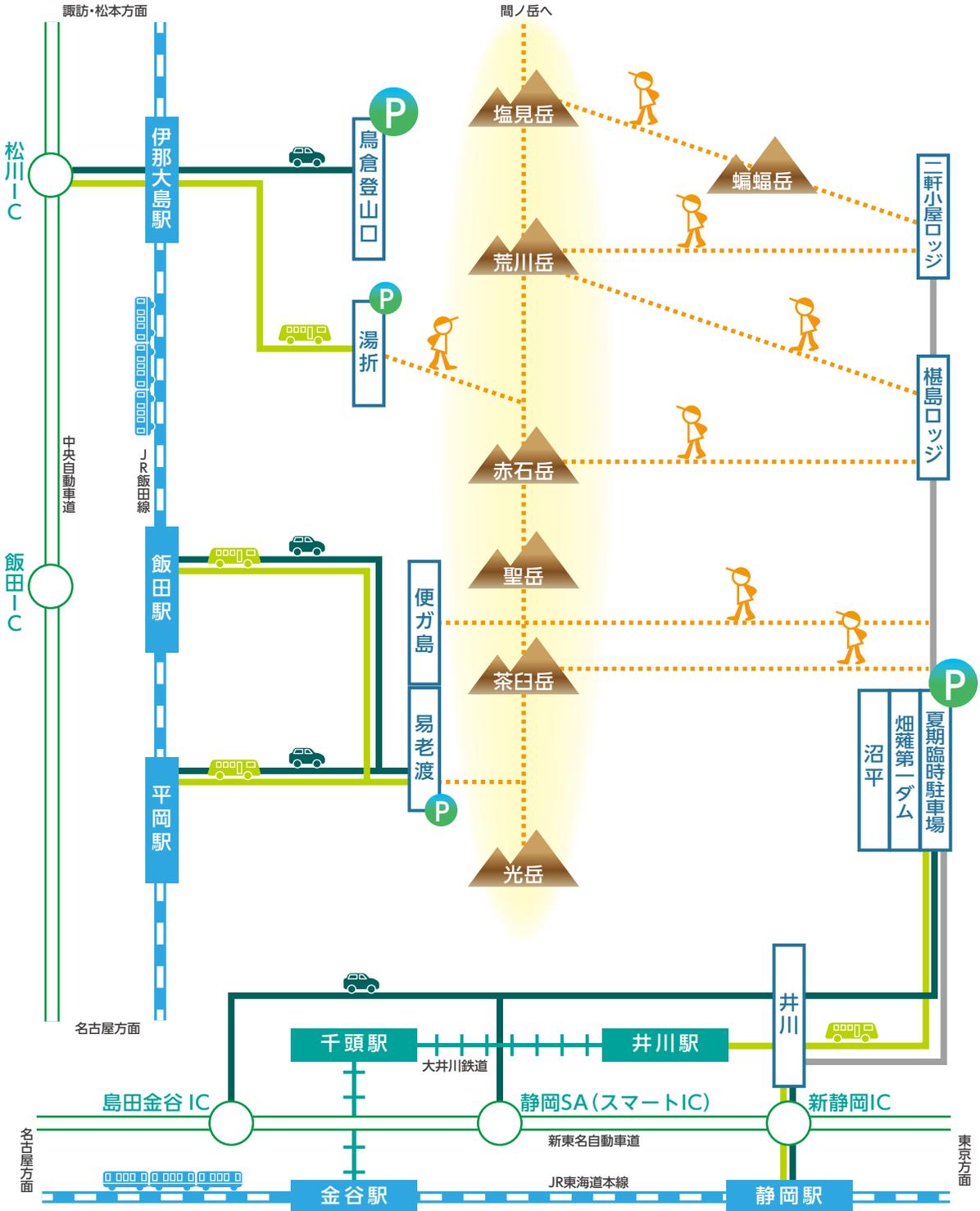
南アルプス国立公園へのアクセス

北部エリア





南部エリア



南アルプス国立公園周辺の 主な温泉

南アルプス国立公園の周辺にはいくつも温泉がある。ここでは、関係する10市町村にある代表的な温泉を紹介する。登山の汗を流すのに立ち寄ってみるのもよい。

韮崎市

① 青木鉱泉、御座石鉱泉

【問合せ先】
韮崎市観光協会
TEL：0551-22-1991

南アルプス市

② 芦安温泉

【問合せ先】
南アルプス市観光協会
TEL：055-284-4204

北杜市

③ 白州塩沢温泉

【問合せ先】
北杜市観光協会
TEL：0551-47-4747

早川町

④ 奈良田温泉、西山温泉

【問合せ先】
早川町観光協会
TEL：0556-45-2302

飯田市

⑤ 遠山温泉

【問合せ先】
遠山郷観光協会
TEL：0260-34-1071

伊那市

⑥ 高遠温泉、羽広温泉

【問合せ先】
伊那市観光協会
TEL：0265-78-4111

富士見町

⑦ 富士見町温泉

【問合せ先】
富士見町観光協会
TEL：0266-62-5757

大鹿村

⑧ 小渋温泉、鹿塩温泉

【問合せ先】
大鹿村観光協会
TEL：0265-39-2929

静岡市

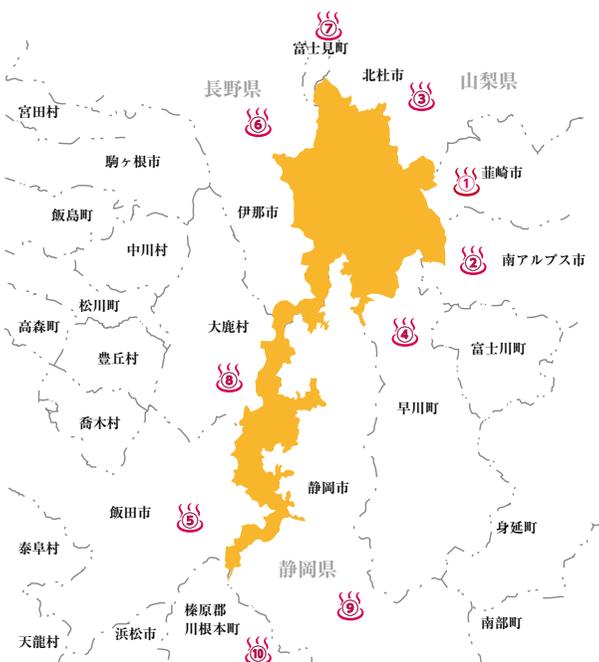
⑨ 赤石温泉、田代温泉

【問合せ先】
井川情報ステーション
TEL：054-260-2377

川根本町

⑩ 寸又峡温泉、接岨峡温泉

【問合せ先】
川根本町まちづくり観光協会
TEL：0547-59-2746



国立公園のプロフィール

国土の7割が森林に覆われ、亜寒帯から亜熱帯まで多様な環境や動植物に恵まれた日本列島。豊かで美しい日本の自然を代表する地域が国立公園である。

日本の国立公園は1931年の制度創設以来、80年余りの歴史を有している。現在、全国で北海道から琉球列島まで、31の国立公園が指定されており、国土の陸域面積の6パーセントを占めている。我が国の代表的な自然環境をカバーする国立公園は、自然環境と生物多様性を保全するための保護地域システムの骨格を担っている。

日本の国立公園には、原生的な森林や湿原だけでなく、人と自然の関わりを通じて形成された農耕地や集落周辺の自然、また歴史的、文化的景観も含まれている。さまざまなレクリエーションや教育活動などに利用

することも目的としており、地域社会との共存を重視している。

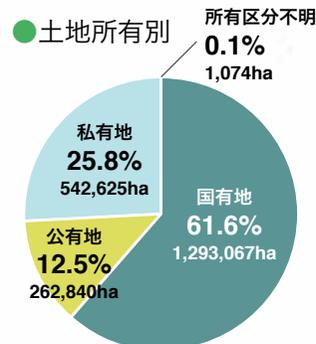
日本の国立公園は、土地所有にかかわらず指定される。公園内の国有地も、多くは公園以外の目的で管理されている。このため、土地所有者を始めさまざまな関係者と産業活動や土地利用の調整を図りながら、自然資源の保護と持続的な利用を両立させていくことが日本の国立公園管理の基本となっている。

国立公園の管理はゾーニングにもとづいて実施されている。公園区域は、自然環境や景観の特性に応じて、最も厳格に保護される特別保護地区、公園区域の主体をなす特別地域、及び緩衝地域としての普通地域の3つのゾーンに区分されており、樹木の伐採や建設工事など風景に影響を及ぼす活動は、許可または届出の対象となっている。

国立公園の管理は、環境省の地方環境事務所が地方公共団体や地域の関係者などの協力を得ながら実施している。各公園には自然保護官が配置され、開発行為との調整、利用施設の整備、普及啓発・インテリジェンション、自然環境のモニタリングなどの業務に携わっている。

日本の国立公園

- | | |
|------------|-----------|
| 1 利尻礼文サロベツ | 21 山陰海岸 |
| 2 知床 | 22 瀬戸内海 |
| 3 阿寒 | 23 大山隠岐 |
| 4 釧路湿原 | 24 足摺宇和海 |
| 5 大雪山 | 25 西海 |
| 6 支笏洞爺 | 26 雲仙天草 |
| 7 十和田八幡平 | 27 阿蘇くじゅう |
| 8 三陸復興 | 28 霧島錦江湾 |
| 9 磐梯朝日 | 29 屋久島 |
| 10 日光 | 30 慶良間諸島 |
| 11 尾瀬 | 31 西表石垣 |
| 12 上信越高原 | |
| 13 秩父多摩甲斐 | |
| 14 小笠原 | |
| 15 富士箱根伊豆 | |
| 16 中部山岳 | |
| 17 白山 | |
| 18 南アルプス | |
| 19 伊勢志摩 | |
| 20 吉野熊野 | |



(H26.3.31)

● 環境省関東地方環境事務所

〒 330-6018 埼玉県さいたま市中央区新都心 11-2 明治安田生命さいたま新都心ビル 18F
TEL 048-600-0516 FAX 048-600-0517

日本の国立公園 18

南アルプス国立公園

キタダケソウ(キンボウゲ科)



画：依田久子

Callianthemum hondoense

南アルプス北岳の固有種で、高山帯の草地に生える。草丈10-20cmで、先端に直径約2cmの白い花をつける。花期は雪解け時期で登山最盛期には咲き終わってしまう。

● 南アルプス自然保護官事務所

〒 400-0293 山梨県南アルプス市芦安芦倉 516 芦安支所 2F
TEL 055-280-6055 FAX 055-280-6056

● 野呂川広河原インフォメーションセンター

〒 400-0241 山梨県南アルプス市芦安芦倉字野呂川入 1685
TEL 090-2673-2406 6月中旬～11月上旬



リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

発行年度 平成 26 年 3 月 31 日